

赤ちゃんポストって何？

♪エピソード♪

「こうのとりのゆりかご」は、熊本県熊本市の慈恵(じけい)病院が設置運営している通称「赤ちゃんポスト」のことです。小さいのちを救いたいという思いから開設されました。どうしても赤ちゃんを自分の手で育てられないと悩む人が、最終的な問題解決の方法として、赤ちゃんを病院に安全に預けることができます。本来の目的は、赤ちゃんとお母さんの将来の幸せのために相談活動を行うことです。



赤ちゃんを預けるための扉

お母さんへの手紙の例

預けに来た方へ

よく赤ちゃんを預けにきてくれました。赤ちゃんの命を守りたいというあなたの気持ちを受け止めて、病院では赤ちゃんのお世話をします。

あなたと赤ちゃんの今後のために、連絡をしてください……。

- ① 「こうのとりのゆりかご」に赤ちゃんを預けた人は、どんな気持ちだったでしょうか。想像してみましょう。

- ② 「こうのとりのゆりかご」に預けられた赤ちゃんが大きくなって、預けられたことを知った時どんな気持ちになるでしょうか。あなたなりに想像してみましょう。

③ 将来、自分の赤ちゃんと自分が幸せに暮らすために、親として必要なことは何でしょうか。

資料

熊本県医療法人聖粒会慈恵病院「こうのとりのゆりかご」

利用事例の背景にかかわる項目の情報

年度		H29 年度	H30 年度	R 元年度	合計
利用件数		14	13	14	41
ゆりかご を利用し た主な 理由	生活困窮 <small>こんきゆう</small>	2	3	4	9
	親(父母等)の反対	0	1	0	1
	未婚	2	1	0	3
	不倫 <small>ふりん</small>	1	0	2	3
	世間体 戸籍 <small>こせき</small> に入れたくない	1	0	0	1
	パートナーの問題	1	0	0	1
	養育拒否	0	0	4	4
	育児不安・負担感	0	2	1	3
	その他	5	5	1	11
	不明	2	1	2	5

※妊娠・出産・育児で不安になったり、悩んだりすることがあったら、まずは児童相談所や市町保健センターに相談しましょう。

(熊本市子ども家庭福祉課 令和2年「こうのとりのゆりかご」第5期検証報告)より)